

オホーツク総合振興局管内で回収された衰弱野鳥（オジロワシ）における
A型鳥インフルエンザウイルス遺伝子検査の結果(陽性)について

令和4年(2022年)5月12日(木)

<概要>

オホーツク総合振興局管内で回収された衰弱野鳥の遺伝子検査結果が判明したのでお知らせします。

回収日	市町村 (総合振興局)	鳥の種類	羽数	検査結果
5月6日	北見市 (オホーツク)	オジロワシ	1	・ 5/12 実施の遺伝子検査の結果、 <u>A型鳥インフルエンザウイルス(H5)陽性</u> ・ 今後、国立環境研究所で病原性を確認

本事例は、4/30に回収されたオジロワシの遺伝子検査陽性結果を受けて指定され、現時点において解除に至っていない野鳥監視重点区域内において回収された同一種であるオジロワシが遺伝子検査で陽性確認されたものであり、環境省「野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応技術マニュアル」に基づき、道庁ホームページで公表するものです。今後、高病原性鳥インフルエンザが確認された場合は報道発表します。

<留意事項>

- 現時点では、遺伝子検査でA型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応が確認された段階であるため、病原性は未確定であり、高病原性鳥インフルエンザウイルスが確認されたわけではありません。
- 高病原性鳥インフルエンザは、感染した鳥と密接に接触するなどの特殊な場合を除いて、通常では人に感染しないと考えられています。

<本件に関する問い合わせ先>

環境生活部自然環境局野生動物対策課野生鳥獣係(担当者:車田)

TEL: 011-231-4111(内線 24-384)ダイヤルイン: 011-204-5205